

春分の日 筆の日

「筆の都 熊野町」として、筆産業の振興と筆づくり技術の継承・発展に尽力した先人に感謝するとともに、筆の歴史と文化の価値を改めて認識し、町、事業者及び町民が連携して、その魅力を全国に発信することにより、筆文化の振興と筆産業の発展を図るため、平成20年9月に春分の日を筆の日とする条例が制定されました。

令和3年度の筆の日は、学内に書道専攻科のある安田女子大学と連携し、筆の日イベントを実施します。ぜひ、この機会に、筆に触れ、筆のある生活の楽しさを実感してみませんか。

さあ「ふで」に持ち替えよう
いま一度「ふで」で書く楽しさ、
温かさを感じてみませんか。
そして、癒されながら「自分らしさ」を
見つめなおしてみませんか。



観 書作品の展示「書ういんどろ」

ふと心が和らぐ瞬間を書で作り出したい。
筆にしか出せないあたたかさ、親しみをもっと身近に感じて欲しい。
そんな思いを込めて、熊野町内に書を展示します。

◆大きな書作品

熊野中学校、熊野東中学校、熊野高等学校と協力しながら、大きな書作品を書きました。多くの人に見てもらえるように、熊野町役場および街並み野外に展示します。
時 3月7日(月)～3月29日(火)

所 ●熊野町役場
●筆の駅付近
●筆の里工房
など



◆小さな書作品

飲食店やカフェ、銀行、公民館、ギャラリーなど、暮らしの空間に寄り添うような小さな書作品を書きました。

時 3月7日(月)～29日(火)

※⑥⑦⑧は3月17日(木)～29日(火)

所 ①みどりや ②熊野ロマンスcoffee ③ふくえどろ

④おか半 ⑤呉信用金庫
⑥熊野東防災交流センター
⑦くまの・みらい交流館
⑧筆の駅

(熊野観光案内所)
など



楽 筆体験イベントたのしむ・たしなむ！書の世界

たしなむという言葉には「好んで楽しむ」の意味があります。
筆や書道に触れ、その楽しさや親しさを感じられる様々な体験を用意しました。



①オリジナル缶バッジ作り
自分で書いた書や絵を
缶バッジにしよう。



②しゃもじdeふでりん
しゃもじに書かれた
ふでりにメイク。



③デコ筆ストラップ
筆ストラップに
デコレーション。



④ふでリウム
筆ストラップや書を入れたハーバリウムを作ろう。

時 3月20日(日)～21日(月・祝) 10:30～16:30

※新型コロナウイルス感染拡大のため、
各体験に時間制限を設けています。

所 筆の里工房 無料

筆にまつわる
クイズラリーも開催します。



光 書と光のコラボレーション

熊野高校生プロデュース “ふでりんアートイルミネーション”

熊野高校で実施した町の魅力的な資源を発信する「観光プロデュース養成講座」で生徒が考えたアイデアを参考に企画しました。

筆の日は、筆の妖精「ふでりん」をテーマとした
イルミネーションでお楽しみください。

時 3月18日(金)～24日(木) 18:00～21:00

所 筆の里工房大池周辺

(大池側の臨時駐車場をご利用ください。)

無料



筆の日週間「一日一筆」

3月14日(月)～28日(月)は、パソコンやスマートフォンだけでなく、文房四宝(筆、墨、硯、紙)や絵筆、化粧筆を積極的に使う週間です。ぜひ皆さんもご家庭などで一日一筆にご参加ください。

問 産業観光課 ☎820-5602